



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年2月10日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3291 URL <https://www.ighd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野 弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 中島 健一 TEL 0422(38)8828  
 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無: 有  
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,056,683	0.6	65,435	9.1	61,734	10.1	41,673	12.9	42,978	13.0	40,685	0.9
2025年3月期第3四半期	1,049,901	3.2	59,950	22.6	56,072	23.6	36,910	22.7	38,036	21.9	40,312	34.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2026年3月期第3四半期	円 錢 155.53	円 錢 一
2025年3月期第3四半期	135.66	一

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2026年3月期第3四半期	百万円 1,922,756	百万円 998,321	百万円 994,377	% 51.7
2025年3月期	1,853,830	981,986	981,488	52.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 錢 一	円 錢 45.00	円 錢 一	円 錢 45.00	円 錢 90.00
2026年3月期	一	55.00	一	45.00	100.00
2026年3月期(予想)				45.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2026年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	1,530,000	4.8	93,000	15.6	85,500	15.0	58,000	18.1	58,000	14.4
										円 錢 209.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 19社 (社名) Arnest One America, Inc. ほか18社、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期 3Q	280,379,057株	2025年3月期	280,379,057株
2026年3月期 3Q	4,048,801株	2025年3月期	4,048,771株
2026年3月期 3Q	276,330,269株	2025年3月期 3Q	280,378,485株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかな景気回復の動きがみられました。国内政治情勢の安定化を受け、持続的な経済成長に向けた積極的な財政運営への期待が高まっておりますが、各種施策が家計の実質的な購買力向上に結び付くには時間が必要であることから、足許では物価上昇の影響により、個人消費の持ち直しに足踏みがみられております。

当不動産業界におきましては、当第1四半期に落ち込んでいた分譲戸建住宅の着工数が足許では前年並みの水準へと回復傾向にあります。一方で、建築コストの高騰や地価上昇を背景に販売価格は高止まりしており、地方部における一次取得者層の購入マインドには慎重さが残るもの、首都圏を中心とした潜在的な住宅需要は依然として底堅く推移しており、需給バランスも比較的に整っていることから良好な事業環境が続いております。

このような事業環境のなか、当社グループは、2030年3月期をターゲットとした経営目標（オーガニック成長率4.0%、戸建分譲売上依存率70.0%、ROE10.0%以上）の達成に向けて、基本戦略である「コア事業の競争力強化」と「事業ポートフォリオの拡大」を推進してまいりました。特に、戸建分譲事業においては、適正在庫水準の維持とエリア戦略の精緻化を継続し、エリアごとの需給特性や在庫状況のバランスを考慮した機動的な土地仕入・販売を徹底してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は1兆566億83百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は654億35百万円（前年同期比9.1%増）、税引前四半期利益は617億34百万円（前年同期比10.1%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は429億78百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ			
(区分) 戸建分譲事業	6,268	202,039	△10.7
マンション分譲事業	437	23,936	13.7
請負工事事業	685	24,790	4.5
その他	—	28,027	45.9
小計	7,390	278,793	△3.9
飯田産業グループ			
(区分) 戸建分譲事業	4,693	180,122	8.2
マンション分譲事業	191	11,025	△10.9
請負工事事業	148	4,731	△5.2
その他	—	7,594	2.3
小計	5,032	203,473	6.4
東栄住宅グループ			
(区分) 戸建分譲事業	3,579	137,583	2.4
マンション分譲事業	7	89	—
請負工事事業	185	12,255	4.5
その他	—	2,468	27.9
小計	3,771	152,396	3.0
タクトホームグループ			
(区分) 戸建分譲事業	3,885	140,275	15.9
マンション分譲事業	30	1,549	—
請負工事事業	215	6,644	27.5
その他	—	1,510	6.9
小計	4,130	149,980	17.5
アーネストワングループ			
(区分) 戸建分譲事業	6,666	166,355	△5.2
マンション分譲事業	300	14,711	△16.3
請負工事事業	251	10,168	4.9
その他	—	9,646	1,673.7
小計	7,217	200,882	△1.2

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
アイディホーム			
(区分) 戸建分譲事業	1,247	42,061	△33.7
マンション分譲事業	37	1,646	3,531.6
請負工事事業	38	1,735	144.3
その他	—	543	67.6
小計	1,322	45,986	△28.8
その他 (注) 4			
(区分) 戸建分譲事業	2	82	△85.4
マンション分譲事業	25	622	△8.6
請負工事事業	—	—	△100.0
その他	—	24,465	8.1
小計	27	25,170	0.9
(区分計) 戸建分譲事業	26,340	868,519	△2.1
マンション分譲事業	1,027	53,581	3.6
請負工事事業	1,522	60,326	5.6
その他	—	74,256	38.8
総合計	28,889	1,056,683	0.6

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。

2. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンション（JV持分含む）のほか、マンション用地等が含まれます。請負工事事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。

3. 請負工事事業等の売上収益は、一定期間にわたり履行義務が充足されることに伴って認識される収益ですが、件数はいずれの区分も資産の引渡し件数を記載しております。

4. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター㈱及び当社の事業に係るもの等であります。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は1兆9,227億56百万円となり、前連結会計年度末比で689億25百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の減少1,315億23百万円及び棚卸資産の増加1,716億64百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は9,244億35百万円となり、前連結会計年度末比で525億91百万円の増加となりました。これは主に、社債及び借入金の増加777億54百万円、営業債務及びその他の債務の減少80億3百万円及び未払法人所得税等の減少74億53百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は9,983億21百万円となり、前連結会計年度末比で163億34百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当276億33百万円に対し、四半期利益416億73百万円を計上したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年11月11日の「2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び預金	501,094	369,570
営業債権及びその他の債権	10,829	11,088
契約資産	4,178	8,213
棚卸資産	791,372	963,036
営業貸付金及び営業未収入金	9,433	15,166
未収還付法人所得税	93	5
その他の金融資産	2,291	1,218
その他の流動資産	23,330	23,978
流動資産合計	1,342,622	1,392,278
非流動資産		
有形固定資産	130,598	135,839
使用権資産	22,632	21,791
のれん	215,952	219,061
無形資産	15,210	17,650
投資不動産	70,167	71,988
持分法で会計処理されている投資	—	700
その他の金融資産	34,163	37,755
繰延税金資産	19,072	22,374
その他の非流動資産	3,411	3,316
非流動資産合計	511,208	530,478
資産合計	1,853,830	1,922,756

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
社債及び借入金	285,716	374,197
リース負債	6,704	6,751
営業債務及びその他の債務	117,124	109,121
その他の金融負債	13,525	8,900
未払法人所得税等	18,550	11,097
契約負債	7,205	10,753
その他の流動負債	23,590	15,110
<b>流動負債合計</b>	<b>472,418</b>	<b>535,932</b>
<b>非流動負債</b>		
社債及び借入金	338,504	327,779
リース負債	16,483	15,846
その他の金融負債	22,845	22,549
退職給付に係る負債	13,516	14,364
引当金	4,486	4,523
繰延税金負債	2,512	2,485
その他の非流動負債	1,076	953
<b>非流動負債合計</b>	<b>399,425</b>	<b>388,502</b>
<b>負債合計</b>	<b>871,844</b>	<b>924,435</b>
<b>資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>10,000</b>	<b>10,000</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>374,634</b>	<b>373,115</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>605,464</b>	<b>620,680</b>
<b>自己株式</b>	<b>△9,182</b>	<b>△9,182</b>
<b>その他の資本の構成要素</b>	<b>572</b>	<b>△236</b>
<b>親会社の所有者に帰属する持分合計</b>	<b>981,488</b>	<b>994,377</b>
<b>非支配持分</b>	<b>498</b>	<b>3,943</b>
<b>資本合計</b>	<b>981,986</b>	<b>998,321</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>1,853,830</b>	<b>1,922,756</b>

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	1,049,901	1,056,683
売上原価	△881,507	△868,582
売上総利益	168,393	188,100
販売費及び一般管理費	△109,990	△123,837
その他の営業収益	2,811	2,576
その他の営業費用	△1,264	△1,404
営業利益	59,950	65,435
金融収益	856	1,876
金融費用	△4,734	△5,792
持分法による投資損益	—	214
税引前四半期利益	56,072	61,734
法人所得税費用	△19,161	△20,060
四半期利益	36,910	41,673
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	38,036	42,978
非支配持分	△1,125	△1,305
四半期利益	36,910	41,673
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	135.66	155.53
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	36,910	41,673
他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金	3,483	352
融資資産	—	16
確定給付制度の再測定	3,483	368
純損益に振り替えられることのない項目合計		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△81	△1,357
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△81	△1,357
税引後その他の包括利益	3,401	△988
四半期包括利益	40,312	40,685
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	41,438	42,080
非支配持分	△1,125	△1,395
四半期包括利益	40,312	40,685

## (3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第3四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第21号	外国為替レート変動の影響	通貨が他の通貨と交換可能でない場合の要求事項を明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワングループ」及び「アイディホーム」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、投資用収益物件開発販売事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業、ホテル事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
アーネストワングループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業
アイディホーム	戸建分譲事業、請負工事事業

## (2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム	計
売上収益							
外部収益	290,241	191,313	147,965	127,659	203,237	64,551	1,024,967
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	903	1,992	523	1,964	1,326	2,413	9,124
合計	291,144	193,305	148,488	129,623	204,564	66,964	1,034,092
セグメント利益 (営業利益)	14,978	13,279	11,251	8,256	13,426	2,007	63,198
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	24,934	1,049,901	—	1,049,901
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	59,723	68,847	△68,847	—
合計	84,657	1,118,749	△68,847	1,049,901
セグメント利益 (営業利益)	△3,001	60,197	△246	59,950
金融収益	—	—	—	856
金融費用	—	—	—	△4,734
税引前四半期利益	—	—	—	56,072

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額△246百万円は、セグメント間取引消去等3,209百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△3,456百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム	計
売上収益							
外部収益	278,793	203,473	152,396	149,980	200,882	45,986	1,031,513
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	354	1,234	752	1,785	748	339	5,214
合計	279,148	204,708	153,149	151,765	201,630	46,325	1,036,727
セグメント利益 (営業利益)	19,205	16,432	13,154	11,662	14,056	2,004	76,515
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
持分法による投資損益	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	25,170	1,056,683	—	1,056,683
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	60,295	65,510	△65,510	—
合計	85,465	1,122,193	△65,510	1,056,683
セグメント利益 (営業利益)	△6,537	69,977	△4,542	65,435
金融収益	—	—	—	1,876
金融費用	—	—	—	△5,792
持分法による投資損益	—	—	—	214
税引前四半期利益	—	—	—	61,734

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額△4,542百万円は、セグメント間取引消去等4,406百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△8,949百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費及び償却費	12,751 13,835